

2019 年度 S セメスター留学プログラム（ソウル大学校）
報告書

2019 年 9 月

教養学部教養学科地域文化研究分科アジア・日本研究コース 3 年
青木真恒

はじめに

本報告書は、ソウル大学校自由専攻学部に交換留学した 2019 年度 S セメスターを振り返って取りまとめたものである。第 I 章では、留学先としてのソウル大学校について紹介する。第 II 章では、ソウル大学校の学習・生活環境について報告する。第 III 章では、私の留学生活について報告する。

本報告書では、日本語として不自然となる場合であっても韓国語の固有名詞や学務に関する言葉は原則として直訳した。原語が推測できるようにするためである。以下、大学（校）名は略称を使用する。

I ソウル大の概要

第 I 章では、留学するという観点からソウル大 (<http://en.snu.ac.kr/>) について簡単に紹介する。ソウル大について調べるうえで参考になるウェブサイトの URL を括弧内に記しておいた。第 II 章も同様である。

1 校風

ルックスに気を遣い、就職のためにスペックを高めることを意識している学生が多く、冠岳キャンパスではあちらこちらで建物が新しく建てられているなど、Anthony Elliott がいう“Reinvention”が東京大よりも進んでいるのかな、という印象を受けた（分かりづらくて申し訳ない）。北京大で学生が授業後も教室いっぱい籠って直向きに勉強している姿を見たときに覚えた驚きのようなものは、ソウル大では感じられなかった。だが、ソウル大と同じく東京大の全学交換留学協定校である高麗大や延世大と比べると、やはり真面目に勉強している学生が多いそうである。

2 自由専攻学部

自由専攻学部 (<http://cls.snu.ac.kr/en>) は、キャンパス・アジア留学プログラムの派遣先である。以前は自由専攻学部が開講している主題探求セミナーⅢや自律研究がキャンパス・アジア留学プログラムの必修科目となっていたようだが、2019 年度 S セメスターは必修科目がなかった。なお、キャンパス・アジア留学プログラムでは自由専攻学部へ派遣されるが、他の大学（韓国では学部のことを「大学」と呼ぶ）・学科が開講している授業も受講できる。

3 教育

どのような講義があるのかは、ソウル大のウェブページ (<http://en.snu.ac.kr/curriculum>) や受講申請プログラムの受講便覧 (<http://sugang.snu.ac.kr/>) で確認できる。ソウル大において英語で行われる授業の割合は全体の 10%程度（およそ 330 科目）で、このうち約半数は基礎英語や大学英語、高級英語など英語を学ぶものである。この比率は高麗大や延世大よりも低い。さらに、大学・学科によって英語開講科目の数に大きな差がある。

また、ソウル大構内に併設されている言語教育院（いわゆる語学堂、<https://lei.snu.ac.kr/>）で韓国語を学ぶこともできる。言語教育院の韓国語教育は、ソウル大の正規課程の韓国語教育よりもレベルが細かく分かれており、少人数で行われる。ただし、言語教育院で取得し

た単位は、ソウル大の単位として認められない。韓国語学や韓国研究を専攻としている場合は100%、そうでない場合は授業料が30~50%免除される。

II ソウル大の学習・生活環境

第II章では、ソウル大の学習・生活環境について、派遣先の自由専攻学部が位置する冠岳キャンパスの施設を中心に報告する。

1 冠岳キャンパス

冠岳キャンパス (<http://en.snu.ac.kr/campus/gwanak/address>) は、自由専攻学部が位置する、ソウル大の教養教育の拠点である。駒場Iキャンパスよりもさらに自然豊かで、本郷キャンパスよりもはるかに広い。どの建物がどこにあるか覚えるまでは、アプリストアで冠岳キャンパスの地図アプリをダウンロードしておく、キャンパス内を移動する際に便利である。

2 中央図書館

中央図書館 (<http://library.snu.ac.kr/>) は、韓国の大学図書館の中で最大の蔵書数を誇る図書館で、本館と冠廷館、9つの分館からなる。3月と9月の中旬に開かれる外国人学生・研究者のための図書館オリエンテーションに行くと、本の探し方や学術論文データベースの使い方を教えてもらえるほか、記念品ももらえる。

ソウル大の図書館は、閲覧室と呼ばれている自習室や情報化サービスの端末がある情報検索室などを利用する前後に予約・返却手続きをしなければならない点が東京大と異なる。手続きを5回怠ると10日間の利用停止処分を受けるが、冠廷館5階の行政支援チームのオフィスに行くと担当者へ頭を下げると処分を解除してもらえる。

3 冠岳学生生活館

キャンパス・アジア留学プログラムで派遣される学生は、冠岳学生生活館（冠岳舎、<https://dorm.snu.ac.kr/eng/>）に入居することになる。最も寄宿料が安い921-926棟は、洋室2人部屋（14m²程度）、1学期当たりの寄宿料456,000ウォン、保証金100,000ウォンである。他の棟には食堂やコンビニエンスストア、文具店、コインカラオケ、体育館、ATMなどがある。



写真1 寄宿舍前の道路
出典) 筆者撮影。

4 食堂

学生会館（63棟）や901棟、919棟などに学食がある。一食当たりの価格はどの学食も2000~5000ウォン程度だが、平日の学生会館食堂では学生証を提示すると1000ウォンで食べられる。アプリストアでその日のメニューと価格を確認できるアプリをダウンロードしておくとう便利である。学食の他にも、カフェやパン屋、チキン屋などがキャンパスの至る所にある。

5 学生会館

学食や書店、銀行、モバイルセンター、保険診療所、薬局などがある。この他にどのような施設がどこにあるかは、ソウル大生協のホームページ (<http://snuco.snu.ac.kr/en>) で確認できる。

6 留学生サポート

(1) 国際協力本部

国際協力本部 (<http://oia.snu.ac.kr/>) は、ソウル大で交換留学に関する業務を担当しており、152棟2階にある。国際協力本部が発行している *Seoul Survivor* (http://oia.snu.ac.kr/upload/Seoul_Survivor.pdf) という小冊子には、役に立つ情報がよくまとまっている。

(2) 自由専攻学部

キャンパス・アジアプログラムに携わっている職員の方が様々な相談を受けてくださる。

(3) 東京大学ソウル国立大学事務所

東京大の海外拠点の一つで、宇庭園（153棟）5階にある。東京大とソウル大の交流プログラムやソウル大に留学中の東京大の学生に対する支援を主な業務としている。

(4) 大学生生活文化院

大学生生活文化院 (<http://snucounsel.snu.ac.kr/>) では、カウンセリングを受けること

ができる。学生会館（63棟）5階にある。

(5) 人権センター

人権センター (<http://hrc.snu.ac.kr/>) では、ハラスメントに関する相談を受けている。宇庭園（153棟）3階にある。

(6) SNU Buddy

SNU Buddy (<http://www.snubuddy.com/>) は、交換留学生在がソウル大での生活に適應できるように支援する団体である。以前は加入費の支払日が早かったために加入できなかったようだが、2019年度S Semesterは授業期間開始後にも加入費を支払うことができるようになっていた。ソウル大の学生1人と交換留學生数人からなるバディが何組か集まったグループで様々な文化体験をしたり、お酒を飲みに行ったりする。

(7) 教養ピア・チュータリング

大学作文1や初・中・高級韓国語などの基礎教養科目を受講すると、基礎教育院が実施している教養ピア・チュータリング (<http://gepeertutoring.snu.ac.kr/>) というプログラムに参加することができる。3、4年生のチューターから学習面・生活面で支援や案内を受けられるが、週に2時間ほど時間を取られ、課題が毎週出される。サポートというよりは課外授業といった方がよいかもかもしれない。

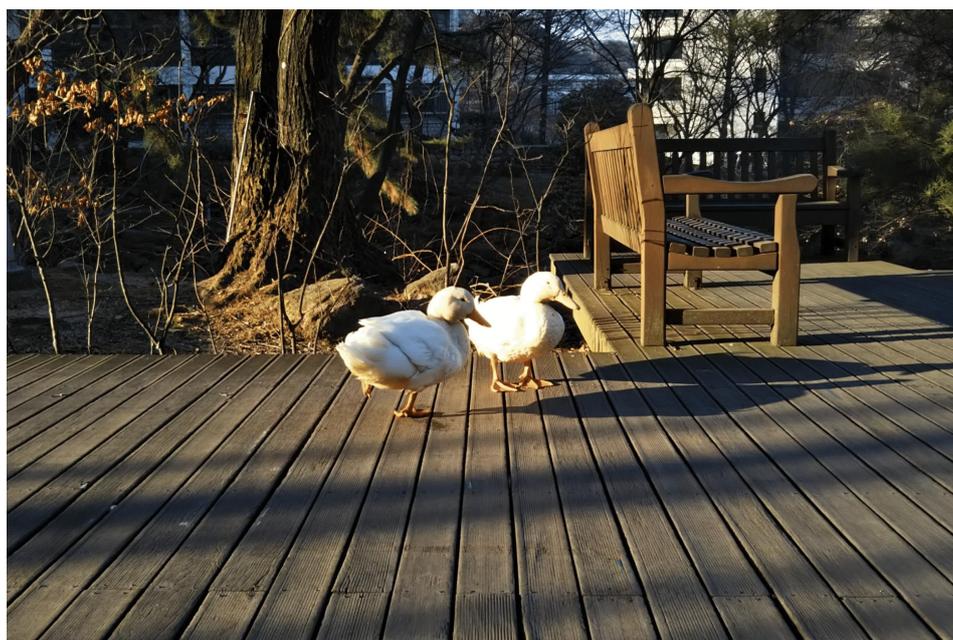


写真2 ソウル大のアイドル、アヒル
出典) 筆者撮影。

III 留学生活

第Ⅲ章では、私の留学生活について、どのような授業を受講したのかを中心に報告する。

1 学習

(1) 授業

ソウル大では、高級韓国語、中国人の言語と文化、中級中国語 2、言語の世界及び大学作文 1 を受講し、高級中国語を聴講した。時間割は表 1 の通りである。北京大学に留学した友人が履修した科目と比べると、語学や基礎的な科目に偏重していたので、少しは専門的な科目を受講するべきだった。

表 1 時間割表

| 時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|-------------|-----------|---------|-----------|---------|---|
| 9:30~10:45 | 高級韓国語 | | 高級韓国語 | | |
| 11:00~12:15 | 中国人の言語と文化 | 中級中国語 2 | 中国人の言語と文化 | 中級中国語 2 | |
| 12:30~13:45 | | 言語の世界 | | 言語の世界 | |
| 14:00~15:15 | | | | | |
| 15:30~16:45 | | 大学作文 1 | | 大学作文 1 | |
| 17:00~18:15 | 高級中国語 | | 高級中国語 | | |

出典) 筆者作成。

以下、留学中に受講・聴講した科目について詳述する。

① 高級韓国語

授業の概要を表 2 にまとめた。基本的には受講申請プログラムの受講便覧に掲載されたシラバスを抄訳したものだが、一部の項目は、実際に行われた授業の内容に基づいて書き直した。他科目についても同様である。

表 2 概要：上級韓国語

| | |
|---------|---|
| 教科目番号 | 032.004 |
| 講座番号 | 002 |
| 教科目名 | 上級韓国語 (고급 한국어) |
| 担当教員 | ジョン・ヘリン (정혜린) |
| 開設大学・学科 | 人文大学・国語国文学科 |
| 曜限 | 月水 9:30~10:45 |
| 単位 | 3 |
| 対象 | 非韓国系外国人学生のうち韓国語能力試験 4 級以上の合格者、またはそれと同等以上の韓国語能力を有していると認められる者 |
| 履修人数 | 約 20 人 |
| 目標 | 日常生活だけでなく、大学の授業で要求される読む力・書く力を身に付ける |
| 教材 | 教科書は使用しない。資料が eTL で配布される。 |
| 概要 | ガイダンス 自己紹介 |

| | | |
|------|--|-----|
| | エッセイの読解 数詞・数冠形詞・単位名詞 説明文の読解 新聞記事の読解 擬声語・擬態語 話し言葉と書き言葉 中間考査 間接引用 短編映画の鑑賞・評論 論証の仕方 不規則活用 発表 期末試験 | |
| 評価方法 | 出席 | 10% |
| | 発表 | 10% |
| | 中間考査 | 25% |
| | 期末考査 | 25% |
| | 課題 | 20% |
| | 小テスト | 10% |

出典) シラバスなどをもとに筆者作成。

ただ単に留学後に単位認定をしてもらって卒業に必要な言語科目の単位に充てようと思いついた。授業内容は中級韓国語とほとんど同じであり、大学の授業に必要な韓国語能力を身に付けられることは見込めない。卒業に必要な語学科目の単位数が多い学科に所属していない限り、受講する必要はないだろう。やはり、韓国語での文献・資料の探し方やレポートの書き方、プレゼンテーションの仕方などは、実際の授業や教養ピア・チュータリングを上手に利用して、試行錯誤しながら修得していくしかない。

② 中国人の言語と文化

授業の概要を表3にまとめた。

表3 概要：中国人の言語と文化

| | |
|---------|--|
| 教科目番号 | L0545.000900 |
| 講座番号 | 001 |
| 教科目名 | 中国人の言語と文化 (중국인의 언어와 문화) |
| 担当教員 | 前半部：シン・ミギョン (신미경) 後半部：シン・ウォンチョル (신원철) |
| 開設大学・学科 | 人文大学・中語中文学科 |
| 曜限 | 月水 11:00~12:15 |
| 単位 | 3 |

| | | |
|------|--|-----|
| 対象 | | |
| 履修人数 | 約 30 人 | |
| 目標 | 中国人が使用する言語としての中国語を、中国人の文化と関連付けて理解する | |
| 教材 | <p>教科書は使用しない。資料が配布される。参考書は以下の通りである。</p> <p>중국 고대 언어와 문헌 연구공동체 학이사 역편, 『고대중국어: 한문학습의 길잡이』, 역락, 2016(郭錫良·唐作藩·何九盈 외, 「古代漢語常識」, 『古代漢語』, 商務印書館を翻訳したもの).</p> <p>박종한·양세욱·김석영, 『중국어의 비밀: 한국인을 위한 중국어 사용설명서』, 궁리, 2010.</p> <p>王力, 『중국어언어학사』, 이종진·이홍진 역, 계명대학교출판사, 1997.</p> <p>김준연, 『고금 횡단 한자여행』, 학민사, 2008.</p> <p>石定果·羅衛東, 『중국어문화와 한자』, 이강재 역, 역락, 2013.</p> <p>林燕慧, 『중국어 말소리』, 엄익상·이옥주·손남호 역, 역락, 2010.</p> | |
| 概要 | <p>ガイダンス</p> <p>美しい中国語の音声・音韻</p> <p>単純で論理的な中国語の規則</p> <p>同じで違う中国語の方言 (中国の地域方言)</p> <p>中間考査</p> <p>豊かで多彩な中国語の言葉と文字</p> <p>悠久な中国語の歴史 (1): 形態の変化</p> <p>悠久な中国語の歴史 (2): 音声・音韻の変化</p> <p>悠久な中国語の歴史 (3): 意味・規則の変化</p> <p>同じで違う中国語の方言 (中国の社会方言)</p> | |
| 評価方法 | 前半部 | 50% |
| | 後半部 | 50% |

出典) シラバスなどをもとに筆者作成。

中国語学のいくつかの領域については前から関心があったので教養書や専門書、論文を読んだことがあった。しかし、中国語学概論のような授業は受けたことがなかったので、興味がある分野の隣の分野にも目を配っておこうと思い、受講することにした。前半部は毎週、後半部は隔週で課題が出され、定期考査も記述式 (A3 解答用紙両面 2 枚程度) だったため負担がかなり大きかった。ソウル大の先生は、東京大の先生と比べて、何かともを書かせる傾向があるようである。また、年齢が高いほど、この傾向が強いらしい。

③ 高級中国語

授業の概要を表4にまとめた。

表4 概要：高級中国語

| | |
|---------|---|
| 教科目番号 | 102.321 |
| 講座番号 | 001 |
| 教科目名 | 上級中国語 (고급중국어) |
| 担当教員 | イ・ジョンフン (이정훈) |
| 開設大学・学科 | 人文大学・中語中文学科 |
| 曜限 | 月水 17:00~18:15 |
| 単位 | 3 |
| 対象 | 中国語会話、メディア中国語などの中上級レベルの中国語科目の成績がB以上の者、または漢語水平考試 (HSK) 5級以上のレベルの中国語能力をもつ者。初回授業でテストを実施し、レベル判定を行う。 |
| 履修人数 | 約20人 |
| 目標 | 中国語能力を卒業後に仕事で活用できる水準まで高める |
| 教材 | 教科書は使用しない。資料がeTLで配布される。 |
| 概要 | 新聞記事やエッセイの読解と韓国語への翻訳 重要な漢字2500字の暗記 相声 映画のアフレコ |
| 評価方法 | |

出典) シラバスなどをもとに筆者作成。

韓国語を母語とせず、ろくに韓国語で読書をしていない私が、中国語の文章の韓国語訳を主とする授業で単位を取得できないことは火を見るよりも明らかだったため、聴講することにした。外国語科目は韓国語の聞き取りがしやすいと言われるが、専門外国語科目についてはこの限りではない。この科目も中語中文学科の必修科目というだけあって、中国語学を専攻していない学生も対象としているトライリンガル・プログラム(TLP)の授業よりもレベルが高く、先生も厳しかった。だが、中国語の発音を学び直したり、的確な翻訳とは何かという問題を考えたりする良い機会となった。

④ 中級中国語2

授業の概要を表5にまとめた。

表5 概要：中級中国語2

| | |
|-------|------------------|
| 教科目番号 | 032.013 |
| 講座番号 | 002 |
| 教科目名 | 中級中国語2 (중급중국어 2) |

| | | |
|---------|---|-----|
| 担当教員 | イ・ウンジェ (이운재) | |
| 開設大学・学科 | 人文大学・中語中文学科 | |
| 曜限 | 火木 11:00~12:15 | |
| 単位 | 3 | |
| 対象 | | |
| 履修人数 | 5人 | |
| 目標 | 中国語の文法に関する知識の深化、会話・作文能力の向上 中上級レベルの文章を理解できる能力 | |
| 教材 | 박정구·백은희·마원나, 『다락원 중국어 마스터 Step 4』, 다락원, 2010. | |
| 概要 | <p>ガイダンス</p> <p>第1課 我有了女朋友，感觉特别幸福。</p> <p>第2課 你想做什么样的发型？</p> <p>第3課 手机和电脑都坏了。</p> <p>第4課 我把书包忘在出租车上了。</p> <p>第5課 今天没准备什么，请大家随意。</p> <p>中間考查</p> <p>第6課 沙尘暴越来越频繁。</p> <p>第8課 我开始去健身房锻炼身体了。</p> <p>第9課 听说你正在上烹饪学习班？</p> <p>第10課 我通过上网，和国内外的亲朋好友们聊天。</p> <p>第11課 韩国的电视剧的确让人着迷。</p> <p>期末考查</p> | |
| 評価方法 | 中間考查 | 30% |
| | 期末考查 | 30% |
| | 小テスト | 20% |
| | 出席 | 10% |
| | ワークブック | 10% |
| | その他 | 10% |

出典) シラバスなどをもとに筆者作成。

聴講することにした高級中国語の代わりに1科目くらいは中国語の授業を受講しようと思ひ、受けることにした。難易度はTLPの中国語中級(会話)とほぼ同じであり、復習といった感じであった。教科書の『다락원 중국어 마스터(多樂院中国語マスター)』シリーズを使用したオンライン講座の動画がYoutubeやEducastで試聴できるので、中国語の授業を選ぶ際に参考になるだろう。高級中国語の代わりにレベルが1つ下の中国語2を受講するというのは、あまりにも短絡的な発想であり、中国語文法や中国語学特講、中国文学史など他の授業を取るべきだったと反省している。

⑤ 言語の世界

授業の概要を表 6 にまとめた。

表 6 概要：言語の世界

| | |
|---------|---|
| 教科目番号 | 041.404 |
| 講座番号 | 001 |
| 教科目名 | 言語の世界 (언어의 세계) |
| 担当教員 | パク・サン Chol (박상철) |
| 開設大学・学科 | 人文大学・言語学科 |
| 曜限 | 火木 12:30~13:45 |
| 単位 | 3 |
| 対象 | |
| 履修人数 | 約 30 人 |
| 目標 | 言語に関連した多様なテーマを融合することで 1. 学生が自ら言語について定義を下す 2. 言語学の様々な分野に関する基礎的な知識を身に付ける 3. グループ発表を通して関心のある分野に関するより深い知識を身に付ける |
| 教材 | 教科書は使用しない。資料が eTL で配布される。参考書は以下の通りである。 Fromkin, Victoria, Robert Rodman, and Nina Hyams. <i>An introduction to language</i> , Cengage Learning, 2018. 강범모, 『언어: 풀어쓴 언어학 개론』, 한국문화사, 2005. 권재일·김현권·남승호, 『언어의 이해』, 한국방송통신대학교출판부, 2015. |
| 概要 | ガイダンス 人間と動物の言語 音声学 音韻論 形態論 歴史比較言語学 方言学 文章の形成 対話の格率 消滅の危機に瀕する言語 訓民正音 言語類型論 グループ発表 期末考査 |

| | | |
|------|--------|-----|
| 評価方法 | 出席 | 10% |
| | 課題 | 30% |
| | グループ発表 | 30% |
| | 期末考査 | 30% |

出典) シラバスなどをもとに筆者作成。

以前から言語学に関心があったものの、言語学概論のような授業を受けたことがなかったもので、この機に受講することにした。断片的に学んでいた知識を整理するだけでなく、それまで目を向けてこなかった言語学の様々な分野について知ることができた。グループ活動がある授業を取ると他の受講生と話をする機会をもつことができるので、韓国語能力を向上させようと思っているならば、受講計画を立てる際の基準の一つにするとよいだろう。

⑥ 大学作文

授業の概要を表7にまとめた。

表7 概要：大学作文1

| | |
|---------|---|
| 教科目番号 | L0440.000600 |
| 講座番号 | 080 |
| 教科目名 | 大学作文1 (대학 글쓰기 1) |
| 担当教員 | アン・スンテ (안순태) |
| 開設大学・学科 | 人文大学・国語国文学科 |
| 曜限 | 火木 15:30~16:45 |
| 単位 | 2 |
| 対象 | 非韓国系外国人 |
| 履修人数 | 9人 |
| 目標 | 韓国語での作文に慣れ、さらに学部課程で必要な書く力を伸ばすことを目的とし、以下の目標を設定する。 1. 韓国語の基本的な特徴と韓国文化に関する短い文章を読んで理解する 2. 大学の授業での発表能力を向上させる 3. グループ活動を通じて期末報告書を準備・完成させる過程で学術的な文章を書く能力を向上させる 4. 日常生活で必要な韓国語作文能力を向上させる |
| 教材 | 서울대학교 기초교육원, 『외국인을 위한 한국어 글쓰기의 기초』. |
| 概要 | ガイダンス 自己紹介 韓国人の一生 韓国社会と礼節 |

| | | |
|------|---|---------------------------------|
| | 韓国の歴史 韓国の文学 研究倫理 学術的な文章の書き方 小論文執筆 期末考査 | |
| 評価方法 | 課題 授業参加度 期末報告書 期末考査 出席 | 35% 10% 10% 30% 15% |

出典) シラバスなどをもとに筆者作成。

大学作文1は、初年次ゼミナールのような科目で、アカデミック・マナーや文献・資料の探し方を学び、学期末に小論文を執筆する授業である。韓国語能力試験 (TOPIK) の作文の得点があまり高くなかったため受講した。非韓国系外国人クラスは受講生が韓国の社会・文化に対する理解を深めることを重視しているためか、韓国の社会・文化に関する文章を読むことに多くの時間を割くほか、授業期間中の週末に2回ほど名所旧跡を見学する。この授業を通して自分が韓国の文学について全く無知だったことに気づき、韓国語の学習が表面的なものに止まっていたことを痛感した。



写真3 昌徳宮後苑での集合写真
 出典) アン先生撮影、筆者加工。

(2) 専門分野の学習

留学中に幾度となく専門は何なのかと訊かれたが、これは私が答えに窮する質問の一つ

である。私が所属する教養学部教養学科地域文化研究分科は、対象地域について様々な研究方法を用いて多角的に学べることを特徴としている。しかし、多様な学問分野に触れることができる反面、専門性を磨きにくいとされている。そこで、留学中は東アジアでの多言語使用に関わる学問分野に集中してみることにした。

韓国では『老乞大』・『朴通事』（モンゴル帝国における漢語とモンゴル語の言語接触の様相を解明する上で最も重要だとされている史料）を対象とする研究が日本よりも盛んに行われており、日本の学者とは異なる視点でなされた研究も多く、東京大では閲覧できない本や論文を読むことができた。また、私が関心をもっている分野を専攻している大学院生と知り合えたことも知的刺激となった。

(3) 韓国語の学習

2018年10月に受験した TOPIK II の成績は、ライティングが 60 点、リスニングが 98 点、リーディングが 98 点で、合計が 256 点だった。「(外国人にしては) 韓国語が上手だね」と言われるようなレベルであり、毎日のように韓国語に関して大なり小なり何かしらの問題が発生した。道を尋ねられたが、どこに行こうとしているのか一回で聞き取れなかった；話しているときに時制や終結語尾、連結語尾を間違えた；言いたいことを伝えるのにもっと良い言葉があるはずだと感じながらも、言いたいことを簡単な言葉で言うしかなかった、といった具合である。

韓国語能力が母語話者の水準には遥かに及ばない一方で、韓国語を主とする生活を送っていると日本語が思うように話せなくなる。5 月中旬に外国人総合案内センターの職員と日本語で話をしたとき、自分は本当に日本人なのかと疑ってしまうほどに敬語が口から出てこなかった。会話が成り立たなかったので、途中から韓国語に切り替えたほどである。夏季休業期間中も日本語をあまり使用せず、健康上の問題のため一日中ベッドで横になってものをあまり考えないような生活を送っていたこともあり、日本語運用能力の回復には時間を要した。

以下、留学中の韓国語学習や韓国語能力の水準について、聴解・読解・作文・会話・語彙の観点からもう少し詳しく述べておく。

① 聴解

留学前から YouTube で韓国の大学校の講義の動画を視聴していたためか、相手が、外国人である私が聞き取れるように話してくれるとき、あるいは授業で皆に聞かせようと話しているときはほぼ聞き取れた。だが、そうでない場合はなかなか聞き取れなかった。

② 読解

授業で使用される教材やレポートを書く際に参考にする資料は、漢字語が多く使用されていたため読みやすかったが、情報を処理する速さは日本語には及ばなかった。東京大でも GACoS から DBpia という韓国の学術論文データベースを利用できるので、留学前から韓国語の資料を積極的に利用し、韓国語を読むことに慣れておくべきだった。

③ 作文

友人や先輩にレポートの下書きの添削をお願いすると、何が言いたいのかは分かる

が不自然な文章だと評されることが多かった。留学中は確かに韓国語の資料を読んで
はいたが、時間に追われ、必要な情報を探すために斜め読みをしていることが多かった
ため、その文体や表現を自分のものにすることはできなかった。

④ 会話

宗教の勧誘をしてくる人との会話を含め、韓国語を話す時間を大切にするようにし
ていた。しかし、発話が文単位であることが多く、段落単位で話すことができるよう
になるには、まだ時間がかかりそうである。会話能力の大幅な向上が見られなかったこと
は、今回の留学の最大の反省点の一つである。

⑤ 語彙

授業や日々の生活の中で初めて見たり聞いたりした単語とその意味をノートにメモ
していたが、最終的に 1000 語程度にしかならなかった。韓国語を使用するときに発生
する問題の多くは語彙力不足に起因するものだったため、もう少し食欲に新しい単語
や慣用表現を覚えようとするべきだった。

2 会計

省略。

おわりに

韓国語が話せることが前提とされる環境で授業の予習と復習、課題に追われる日々を乗り切る
ことができたのは、当然ながら私一人の力によるものではなかった。

まず、忙しいのにも関わらずレポートの下書きを丁寧に添削してくれた S さん、上級中国語の
中間審査でペアを組んでくれた J さん、言語の世界のグループ発表の 7 班のメンバーの皆、ルー
ムメイトの J 君には特に感謝している。

また、ソウル大で出会った留学生たちにも心から感謝している。一緒に食事をしに行ったり、
バドミントンをしたりするなど、楽しい時間を過ごすことができた。異国の地で勉学に励む優秀
な留学生たちは、今もなおいい意味での競争心と焦燥感を与え続けてくれている。

さらに、一緒にソウル大に留学した友人と先輩には事あるごとに助けもらい、世話をかけた。
最後に一緒に食事をしに行きたかったが、皆の予定が合わなかった。全員に会えるのは来年なの
で残念である。

留学を通じて多くの人と知り合い、交流できたことは、今の私にとってかけがえのない財産で
ある。この場をお借りしてお世話になった全ての方々に感謝の意を表したいのだが、紙幅の制約
によりそれはかなわないので、御寛恕いただきたい。

最後に、キャンパス・アジアの先生方、職員の方々に最大の謝意を表したい。人生の重要な糧
といえる経験をすることができたのは、ひとえにキャンパス・アジア留学プログラムのおかげで
あった。キャンパス・アジアの皆様に改めて御礼を申し述べる。